

manner



*Gelsomina*

For a happy kitchen time

共通取扱説明書

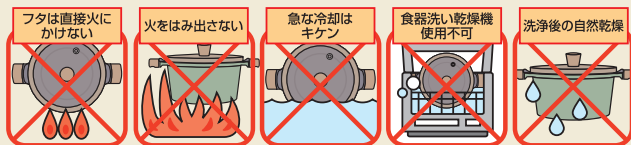
※ご使用前に必ずお読みください。

ご使用前に本取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にご使用ください。  
間違ってお使用されますと、思わぬ事故やケガをされる場合があります。



**特に注意**

**本製品が破損するおそれがあります！**



**警告**

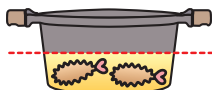
**絶対に空焚きはしないでください**

## ご使用前に

- ▲ 電子レンジ、オープンでのご使用はできません。またダッチオープンとしてのご使用はできません。
- ▲ ストープの上では絶対ご使用しないでください。ヤケド、火災の原因になります。
- ▲ カセットコンロでのご使用の場合、ガスボンベの上に製品がかからないようにご注意ください。ボンベが過熱され、爆発のおそれがあります。
- ▲ 予熱する時以外は空焚きをしないでください。空焚きをしますと、ダイヤモンドコート被膜が損傷したり、ハンドルやフタが付属している製品の場合はツマミの損傷、本体の変形や溶解などによるヤケドやコンロの破損、火災の原因になります。特にIHクッキングヒーターでのご使用は急速に高温になるため、空焚き状態になりやすくなります。
- ご使用前に必ず本取扱説明書をよくお読みのうえご使用ください。
- ご使用前に本製品を組み立て、破損やガタつき、フタのツマミにゆるみがないかご確認ください。
- ご使用前に製品についているラベルシールを剥がしてください。剥がしにくい場合は、除光液（マニキュア落とし）や市販のシール剥がし液をご使用ください。また、剥がした後は液が残らないようにしてください。（但し、ガラス蓋上の注意喚起シールは、安全の為剥がさずにご使用ください）
- 初めてのご使用前には、食器洗剤で十分に洗い、すぐに水気をよく拭き取り、乾燥させてからご使用ください。
- フタを逆さにして本体に収まった状態では、火にかけないでください。
- ご使用直後に水をかけるなど、急激な温度変化はお避けください。製品の破損につながります。
- IHクッキングヒーターは気温が低いと反応が鈍い場合があります。その場合、熱いお湯などを少し表面にかけると、反応が早くなることがあります。
- 2口以上のIHクッキングヒーターの場合、それぞれ使用可能な条件をそなえているかどうか、あらかじめご確認ください。
- IHクッキングヒーターの種類によっては、本体の発熱のしかたに差があります。電源が切れたり入ったりしながら、徐々に温度が高くなっていくこともありますので、ランプの点滅を確認しながらご使用ください。
- ハンドルやツマミも熱くなります。調理用ミトンや鍋つかみなどをご使用ください。また、調理中はミトンなどを鍋に載せたりしないでください。

- 本製品が高温になりすぎると、IHクッキングヒーターのトッププレートが変色、変形するおそれがあります。**絶対に高温でご使用しないでください。**
- 本製品はアルミ製です。材質の性質上、水分が長時間残っていたり、乾燥に時間がかかりますと、サビや腐食の発生を促進させますのですぐによく拭き取り乾燥させてください。
- 金属製のツール(お玉、ターナー、スプーン、フォーク、ナイフなど)のご使用は、ダイヤモンドコート被膜にキズをつけやすく、摩耗や汚れを生じやすくさせますので、木やプラスチック、シリコン素材のツールを推奨いたします。
- 本製品は無水鍋ではありません。鍋本体とフタの密閉性が高く、均等な熱まわりで、通常より少ない水量で調理が可能ですが、無水状態で調理しますと、空焚き、焦げ付きなどの原因になりますので、必ず水分を加えてください。
- ご使用の前に、サラダ油などを本体に塗ると、調理中の魚や肉がよりくっつきにくくなります。
- 〈天ぷらなどの揚げ物料理についてのご注意点〉

- 油に引火するおそれがありますので、鍋の縁まで油を満たした状態でご使用しないでください。(油量の目安は、深さの半分くらいまで)
- 油の温度は200℃より上昇させないようにお気をつけください。
- 揚げ物調理中はフタをしないでください。油の温度が非常に高温になるため、発火のおそれがあります。



- 油量は半分くらいまで
- 温度は200℃以下

## ご使用中の注意点

- ▲ 本体はコンロまたはIHクッキングヒーターの中央に載せ、安定させてご使用ください。
- ▲ ご使用中やご使用直後は本製品が熱くなっています。ヤケドにご注意ください。またお子様は遠ざけ、絶対に手をふれさせないでください。
- ▲ みそ汁を温め直すなど、中に食材が入った状態で急速に加熱しないでください。ごくまれに熱で局部的に沸騰し、鍋の中で発生した気泡が沈殿した具材を一気に押し上げ飛び出る突沸現象が発生するおそれがあり、ヤケドなどの原因になります。弱火から調節し、よく混ぜながら温めてください。
- ▲ 本製品は防煙構造にはなっておりません。製品そのものから発火、発煙する素材は使用しておりませんが、魚油など食材によっては多量の煙や炎が発生する場合がありますので換気や消火に万全の注意を払ってご使用ください。
- ▲ ダイヤモンドコート被膜は使用頻度や、加熱状態により劣化がはじまり、次第に効力が失われます。長くご使用いただくために、金属製のツールのご使用は避け、木やプラスチック、シリコン素材のツールをご使用ください。ダイヤモンドコート被膜は食品安全法に基づいた安全性の高い塗料を使用しております。体内に蓄積されることなく、体外に排出されます。
- ▲ みそ漬、かす漬などの調理の際は、みそやかすを十分に取り除いてから調理してください。取り除きが不十分ですと、焦げ付きやダイヤモンドコート被膜の損傷、劣化を早めます。
- ご使用中は、換気を十分に行い、そばを離れないでください。
- 落とすなどの強い衝撃を与えないでください。
- 本製品でコンロのトッププレートをこすらないように、取り扱いにご注意ください。



● ヤケドにご注意ください

● 調理使用中の本製品は熱くなっておりますので置き場所にご注意ください。フッ素天板等、熱に弱い場所には置かないようご注意ください。平らな場所に安定した置き方をご確認のうえ、ご使用ください。

● 炎が本体底面からはみ出さないよう火力の調整をしてください。破損のおそれがあります。本製品の底面より炎がはみ出した状態でご使用されますとハンドルが熱くなり、ヤケドなどの事故の原因になります。



炎の大きさに  
注意

鍋底より  
大きくしない

お使いの調理器具や本製品が  
破損するおそれがあります。

● コンロをご使用時、本製品がゴトクの上でガタつきなく安定した状態でご使用できるかどうかあらかじめご確認ください。

● 2口以上のコンロを同時にお使いの場合は、隣接するコンロの炎がハンドルにあたらないように、ハンドルの向きを調整してください。

● 200V IHクッキングヒーターをご使用の際には、空焚きなどによる異常過熱にご注意ください。特に2kw以上のクッキングヒーターの場合、大変早く加熱されます。急激な温度変化は、本製品および調理器が破損するおそれがあります。ご使用中は、そばを離れず、調理状況に十分ご注意ください。

● 水や食材などを縁まで満たした状態でご使用しないでください。食材の量は吹きこぼれなどを防ぐため、適正容量以下（鍋の6～7分目以下）を目安としてください。

● 加熱した直後に鍋底を冷水につけるなど急冷しないでください。製品の破損の原因になります。

● 強すぎる火力はキケンです！ 火加減は中火以下でご使用ください。IHクッキングヒーターにおいてはメモリ4～5以下（※目安）でご使用ください。※メーカーおよび機種により異なりますので、IHクッキングヒーターの取扱説明書をご確認ください。

● IHクッキングヒーターにおいては加熱中に「ジー」「ブー」などの雑音（共振音）が聞こえる場合がありますが、商品不良ではありません。鍋の位置をずらしたり、火力を調整してください。

● 温度センサー付ガスコンロでご使用の場合、温度検知機能によりガス火が一時的に小さくなったり、大きくなったりを繰り返すことがあります。センサー解除機能などがある場合、解除のうえ、中火でご使用ください。

● 本製品はご使用、加熱により変色することがありますが、ご使用には問題はありません。

● 本製品は構造上、完全密封はいたしません。

## お手入れ・保管について

▲ 本製品はご使用後も、金属部分はたいへん熱くなっておりますのでヤケドにご注意ください。特にお子様の手に触れることがないようにご注意ください。

▲ 食器洗い乾燥機にはご使用いただけません。食洗機、本製品ともに傷むおそれがございます。

● 使用直後は水をかけるなど急激な冷却をしないでください。急激な温度変化により変形やひび割れがおこる場合があります。

● ご使用後は食器洗剤で十分に洗い、すぐに水気をよく拭き取り、十分に乾燥させてから収納してください。

● ご使用後の状態で長時間放置したり、塩分や酸等を含んだ汚れを付着したままにしますと、油分に含まれる成分によりサビ、腐食や変色の発生を促進させますのでご注意ください。

● 製品の中に料理を保存しないでください。

● つけ置き洗いはしないでください。サビや腐食の発生を促進させます。

- ご使用後、洗浄の際はやわらかいスポンジで洗ってください。磨き粉やスチールタワシ、メラミンスポンジなど硬いもので強く擦るとコーティングが剥げ、サビや腐食の発生を促進させます。
- 酢など酸性のものや、アク抜き用の重曹などアルカリ性のもののご使用は避けください。変色や腐食の発生を促進させます。
- 水道水に含まれているカルキなどの影響で、鍋に白い斑点や虹色のシミが生じたり変色する場合があります。毒性はなく人体に影響はありませんが、このような現象を生じさせないために、洗浄後は本製品の水気を十分に拭いて乾燥させてください。
- 乾燥のために鍋を火にかけないでください。(空焚きになり、破損の原因になります)
- ご使用後収納されるときは、本体やハンドルが十分冷めたことを確認してください。
- 本製品はお子様の手の届かないところに保管してください。
- 湿気のない場所に保管してください。
- 捨てるときは、お住まいの自治体の区分に従ってください。
- 本製品はご使用頻度により耐久性が異なります。

**食器洗い乾燥機**  
**▲ 使用不可**

## ガラス蓋部分に関するご使用の注意点

- ▲ 本製品のガラス蓋は全面物理強化ガラス製品です。全面物理強化ガラス製品は破損した際、破片が細片となって激しく飛散する特性がございます。注意事項をよくお読みのうえご使用ください。
- ▲ 本製品は、耐熱ガラスではありません。急激に冷却したり直火に当てたりすると割れることがあります。
- ▲ 電子レンジ、オープンでのご使用はできません。
- ▲ ガラス蓋に直接炎を当てたり、蓋を本体からずらしての加熱調理は絶対にしないでください。部分的な過熱によりガラス蓋が突然割れて破片が飛散し、ケガや事故の原因になります。
- ▲ 使用直後に水をかけるなど急激な温度変化を与えないでください。ガラスが割れるおそれがあります。
- キズをつけたり、落とすなど、急激な衝撃を与えないでください。
- ご使用前にガラス面にキズ等がないかご確認ください。ガラス面にキズがあると、加熱により割れるおそれがあります。
- 調理中は、本体にキッチンとセットした状態でご使用ください。
- 鍋から外す際、ガラス面についた蒸気が水滴になり、こぼれ出る場合がございますのでヤケド等にご注意ください。
- お手入れの際はたわしや磨き粉等のご使用は避けください。ガラス面をキズつけるおそれがあります。

### お願い

お読みになった後はこの「取扱説明書」を保存してください。  
 ご使用方法やお手入れ方法の確認にご利用いただけます。

※掲載のイラストはイメージです。

## 対応の熱源



**IH200V対応**

▲ハイカロリーバーナーは必ず中火以下でご利用ください。

▲カセットコンロのご使用ではガスボンベの上に本製品がかからないようにご注意ください。ボンベが過熱され爆発のおそれがあります。

▲電子レンジ、オープンでのご使用はできません。

## 〈品質表示〉

### ■製品仕様

製品形状		製品寸法 (cm)		満水容量	適正容量	製品重量	底厚
品番	商品名	最大外径×高さ <small>(ハンドル、フタ、ツマミ含む)</small>	口径×内径深さ				
GEL-F26	フライパン 26cm	27.0×45.8×8.8	φ26.0×5.0	2.4L	1.6L 以下	795g	3.5mm
GEL-D24	ディープパン 24cm	25.0×46.0×12.2	φ24.0×7.5	2.6L	1.8L 以下	935g	5.0mm
GEL-W22	ソースポット 22cm	23.0×32.5×13.0	φ22.0×8.7	3.1L	2.1L 以下	1,375g	4.5mm

### ■材料の種類

<p>本体：アルミニウム合金 鉄粉溶射 表面処理 / 内面：ダイヤモンドコート加工 外面：セラミックコート加工</p>
<p>ハンドル：フェノール樹脂</p>
<p>ガラス蓋：強化ガラス製器具 全面物理強化 (耐熱温度差180℃) (GEL-W22) フチ巻：シリコーンゴム (耐熱温度:230℃) ツマミ：フェノール樹脂 (耐熱温度:150℃)</p>



ダンボール 袋:PE



※捨てるときは、お住まいの自治体の区分に従ってください。

- 本製品に対するご意見、お気付きの点は、右記へご連絡ください。

株式会社万年 **mannen**

〒332-0002 埼玉県川口市弥平3-3-17  
TEL.048(224)9531(代)

ホームページ **mannen.co.jp**

CJ  
韓国製